

○市長（染谷絹代） 答弁の中でたくさん言わせていただきましたので、講評というほどまとめたものはございません。しかし、皆さん方が初めて経験されるとは思えないほどすばらしい質問の内容であったということを思いました。答弁する側がたじたじになるほどすばらしい内容でありましたし、深くお考えになっていらっしゃる。それから島田市の未来を見詰めてくださっている。今だけのことでなくて、先を見詰めた質問をしていただいたというふうに思っております。

そして、私はこういった機会が実は人材発掘のいいチャンスなのだということも気づかせていただきました。最初に私は女性議会をやる3つの目的についてお話をしましたが、4つだと思いました。ここに登壇していただける方々それぞれがきちっと自分の根っこを持って活動しておられる方ばかりでございます。こうした方々の人材発掘、行政とこれからさまざまな連携をとっていく。そしてまた地域の中で皆様方が御紹介していただける、そういった場になったのだということを、改めて3回の女性議会を経て私の強く印象に残ったところでございます。

ぜひ今後とも、言っても無駄だなんて思わないでください。行政は一生懸命改善したいと努力をしています。ぜひ皆様に教を請うて、そして気づきを与えていただきながら、確かにいろいろおっしゃりたいことがあるというのは、私もよくわかります。だけれども、それを越えて諦めずに関わっていただくことがやはりこのまちを変えていくことでございますので、今後ともよろしく願い申し上げることをお願い申し上げて、私の挨拶とさせていただきます。

今日は本当にありがとうございました。